



書類の受け渡し可能な窓付きタイプなど提案する

**コロナ後に
挑む!!**

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、社会では、飛沫感染防止用のパーテーションの需要が急増。フタバ商会も、今春ごろから産業機械用のカバー加工などを手掛ける小牧工場で、パーテーションの生産に乗り出した。

フタバ商会が手掛けるPET樹脂製のパーテーションは、厚さは5ミリで製作。切断機で加工している。縦600ミリ、横900ミリが推奨サイズだが、顧客の要望

PET樹脂製 間仕切り拡販

フタバ商会



安部有弘社長

産業機械用部品商社のフタバ商会(本社名古屋千種区今池3の18の21、安部有弘社長、電話052・741・4462)は、ポリエチレンテレフタレート(PET)樹脂製の飛沫(ひまつ)感染防止用パーテーション(間仕切り)を拡販する。商品は小牧工場(小牧市)で加工しており、顧客の要望に柔軟に応じ、好みのサイズに加工できる点が強み。すでに金融機関などで採用実績がある。企業や商業施設などに広く提案し、累計千枚以上の受注を目指す。

(菊地治滋)

**好みの大きさに加工
感染症拡大
防止に貢献**

1935年創業の商店として、工作機械や各種産業機械メーカーなどに樹脂や金属部品を販売している。本社・名古屋営業所のほか、小牧営業所(小牧市)、土岐営業所(土岐市)を展開している。従業員数は約35人。

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、社会では、飛沫感染防止用のパーテーションの需要が急増。フタバ商会も、今春ごろから産業機械用のカバー加工などを手掛ける小牧工場で、パーテーションの生産に乗り出した。

フタバ商会が手掛けるPET樹脂製のパーテーションは、厚さは5ミリで製作。切断機で加工している。縦600ミリ、横900ミリが推奨サイズだが、顧客の要望

に柔軟に合わせた、商品を提供できる点が強み。書類の受け渡しが可能な窓付きタイプなどを用意している。

2020年8月29日 中部経済新聞
に掲載されました。

これまで、三菱UFJ銀行の複数支店や、愛知県内の市役所の受け付けカウンター、メーカーの商談カウンターなどで採用実績がある。8月までに約700枚を販売した。今後は小回りの利く営業力を武器に、幅広い業種へ提案。受注を積み上げたい考えだ。

安部社長は「会社に来訪される方や販売店に来店されるお客さま、従業員の安全を守ることに少しでも貢献できれば」と話している。

